

『ふるさと吉井市』で石橋作り体験

去る5月15、16日、吉井町体育館の駐車場で開かれた「ふるさと吉井市」で、石橋づくり体験を行いました。(写真)

この石橋は、径間が1mもあるおきな積み木の橋で、アーチの強さが体感できる模型です。1日目には子どもたちが次々にやってきて、作ってはこわし、作ってはこわして歓声を上げていました。

しかしそれ以上に驚いたのは、ブルーシートに貼り付けた「吉井町の石橋」の資料に、立ち止まる人の多さでした。場所を尋ねる人も多くい

ましたが、逆にたくさんの情報を頂くことができました。例えば、1944年(昭和19年)に架橋された旧国鉄の橋梁は、墨で波型の模様が描かれたそうです。これは爆撃機によって見つかри、壊されないためだったといひます。

水の吹き出る大きな石橋といえば熊本県山都町に架かる通潤橋。この橋もまた、空襲によって破壊されないように、村人たちは孟宗竹で覆い隠したという話です。

2日目は午前中あいにくの雨でできませんでしたが、昼から雨も上がり、コーナーを開きました。ちょうどそこへ佐世保市長がやってきました。朝長市長さんは、この積み木の橋を見るのは2回目(?)。コーナーの前で吉井の橋の説明もさせていただきました。帰りには橋を渡っていただきました。(写真)



「石橋作り体験コーナー」



「えいっ」と支保工をぬく



市長さんも渡る

現在、私たちは、独自に、吉井の資源を元にさまざまな企画を考えていますが、こうした既存の町行事の中に、その枝の一本として参加するといったことも考えていいのではないか、そんなことも考えました。

尚、写真は行政センターの松園さんから提供していただきました。

5月例会 「来てみんな やってみんな 原始の谷」モニターツアー 募集人員 25人 期日、内容等をほぼ決定

吉井エコツーリズム研究会がその最も中心においてきた企画、「来てみんな やってみんな 原始の谷」のモニターツアーについて、5月の例会で次のように具体化しました。

- ①参加者 「モニターツアー」とし、参加対象は、中学生以上 25人
 - ②期日 8月23日(日) 10:00~15:00(5時間)
 - ③内容 福井洞窟(案内)、岩陰遺跡(発掘体験)、原始体験(火起こし、石器づくり、バーベキューなど)
 - ④参加料 500円(保険、材料費)
 - ⑤集合場所 北部トレーニングセンター(直接)か吉井駅(誘導)・・・集合時間9:45
 - ⑥募集方法 佐世保市コンベンション協会等にパンフの配布。パンフの募集欄に記入し、末永にFAX
- 以上のような内容を決定しました。